表 RA -22- 2 【専】

基礎部躯体とりこわし

(建築面積1㎡当たり)

名称	摘 要	単位	所要量	備考
へ゛ースマシン運転	ハ゛ックホウ0. 8 m ³	日	0. 0375	
コンクリート圧 砕 機	圧砕力549~981kN	日	0. 0375	
普通作業員		人	0.0375	
そ の 他		式	1	

- (注) 1. 「その他」の率対象は、普通作業員とする。
 - 2. 基礎部躯体とりこわしは、以下の算定式を用いて、当該建物固有の歩掛りを算出する。

基礎部躯体とりこわし = 所要量 × 補正係数

※算定結果の有効数値は、小数点以下第5位を四捨五入し第4位止めとする。

所要量 : 基本となる稼働時間

補正係数:1階の柱1本当たりの面積による補正係数

1階の柱1本当たりの面積※1	2階以下	3階以上	1階の柱1本当たりの面積 ^{※1}	2階以下	3階以上
15㎡ 未満	0. 736	1. 193	24~27㎡ 未満	1. 089	1. 364
15~18㎡ 未満	0.824	1. 236	27~30㎡ 未満	1. 177	1. 406
18~21 m² 未満	0. 912	1. 278	30~33㎡ 未満	1. 265	1. 448
21~24m² 未満	1.000	1. 320	33㎡ 以上	1. 353	1. 490

※1 1階の柱1本当たりの面積の算定

1階の柱1本当たりの面積 = (床面積 ÷ 柱本数) ÷ 面積補正係数

床面積:地中梁で囲まれた面積

柱本数:地中梁で囲まれた面積内にある1階の柱本数 面積補正係数^{※2}

(上段の数字はXスパン数)

(上次:数1,611							• • >>,		
Yスパン数	1	2	3	4	5	6	7	8	Y係数
1	0. 4367	0. 5822	0.6650	0. 6987	0. 7278	0.7486	0.7642	0.7763	2. 29
2	0. 5848	0. 7797	0.8772	0. 9357	0. 9747	1. 0025	1. 0234	1.0396	1.71
3	0. 6579	0.8772	0. 9868	1.0526	1. 0965	1. 1278	1. 1513	1. 1696	1. 52
4	0. 6993	0. 9324	1. 0490	1. 1189	1. 1655	1. 1988	1. 2238	1. 2432	1. 43
5	0.7299	0. 9732	1. 0949	1. 1679	1. 2165	1. 2513	1. 2774	1. 2976	1. 37

- (注)1. Xスパン数が8を超える場合の面積補正係数は以下の計算式により算出する。
 - 2. Yスパン数が5を超える場合は、5スパンのY係数とする。
- ※2 面積補正係数の算定

面積補正係数 = Xスパン数 ÷ ((Xスパン数 ÷ 2 + 0.5) × Y係数)